プランクトン検鏡結果のお知らせ

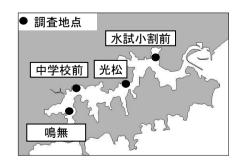
本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオが最高で980cells/mL、カレニア・ミキモトイが最高で220cells/mL確認されました。カレニア・ミキモトイは増殖傾向にありますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

	水深	ヘテロシグマ・ アカシオ	カレニア・ ミキモトイ
鳴無	0m	980	0
	5m	0	220
中学校前	0m	300	0
	5m	225	63
光松	0m	30	19
	5m	0	0
水試小割前	0m	29	5
	5m	0	0



漁業被害が想定される細胞密度

・ヘテロシグマ・アカシオ:50,000~cells/mL(魚類のへい死)・カレニア・ミキモトイ:数百~数千cells/mL(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html